

全国中小企業団体中央会会長表彰

組合功労者

中西 功

山形アパレル工業協同組合
代表理事



優良組合

協業組合長井西置賜車検センター

昭和60年4月1日

組合員14人

代表理事 渡邊 義信



全国大会決議（要約）

I 経済危機の克服、中小企業・組合の活力強化、中央会の機能強化

1 経済危機に対する中小企業対策の強化

日々の仕事の確保と万全な資金繰り対策等を中心とする「景気対策」を早急に実施するとともに、新たな需要を創出する「経済成長戦略」を策定し、中小企業の景況を一刻も早く回復させること。

【具体的な要望事項】

1 内外需一体となった「景気対策」を実施し、事業の確保・需要の開拓を強力に推進し、早急に中小企業の実感できる景気回復を実現すること。

2 年末に向けた中小企業の資金需要に的確に対応するため、セーフティネット保証等を通じた金融の円滑化を図ること。

3 アジア諸国との連携による外需拡大、低炭素社会への対応、安全・安心、健康長寿社会の実現など中長期の視野に立った「経済成長戦略」を策定し、新たな需要の開拓を積極的に推進すること。

2 持続的成長に向けた中小企業予算の大幅な増額

中小企業予算を大幅に増額し、我が国産業の根幹である中小企業の持続的な成長を確かなものにするため、中小企業の生産性の向上のための支援等を強力に行うこと。

【具体的な要望事項】

1 中小企業の生産性の向上を図るため、中小企業団体等が取り組む「生産性向上実現化プロジェクト」等を積極的に推進すること。

2 中小企業が行うものづくりの試作開発から販路開拓等に向けた取組み、ものづくり等に必要な人材の確保・育成に向けた支援を一層強化すること。

3 地域力連携拠点の支援能力の向上を図り、事業再生・経営統合・事業転換を円滑に進めるとともに、農工商連

携や地域資源の活用による新たな挑戦を更に支援していくこと。

4 販売機能の強化等による産地の活性化、新たな地域産業群の創出など、産地中小企業の活性化のための総合的な支援策を講ずること。

3 連携・組織化政策の抜本的強化、組合制度の充実

中小企業連携組織対策事業が全国各地で円滑に実施できるよう、中小企業の連携・組織化政策を抜本的に強化すること。中小企業組合が格差是正、成長力底上げ、経営基盤の強化、環境問題等課題解決の担い手として必要な役割が果たせるよう、組合の支援強化と制度の改善を図ること。

【具体的な要望事項】

1 中小企業連携組織対策を国と地方が一体となって全国一元的に推進できるよう、国の重要な政策の柱として位置づけ、連携・組織化政策を抜本的に強化すること。

2 組合が行う、業界の成長戦略ビジョンの作成、ものづくりのインフラ整備、中小商業の立地環境の改善、異分野企業等とのネットワークによる経営領域の拡大、青年経営者や女性経営者の新たな活動、課題解決に向けた事業活動等に対して強力に支援すること。

3 組合制度のさらなる活用を図るため、次の改善を図ること。

- ①異業種・広域組合の設立認可行政庁の一元化
- ②定款の絶対的記載事項以外の定款変更の届出制の導入
- ③企業組合の設立要件等の緩和
- ④組合役員の欠格要件規制の導入
- ⑤准組合員制度の導入
- ⑥一被共済者当たりの共済金額（10万円超を30万円超へ）の引き上げ

4 中小企業団体中央会の機能強化

都道府県中小企業団体中央会の支援体制を拡充強化すること。中小企業団体中央会のコーディネート機能を強化するなど中央会指導員の資質向上を強力に支援すること。